



第183号

連携室だより



公益財団法人 帯広第一病院
北海道医療団

発行 公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院 地域医療連携室

〒080-0014 帯広市西4条南15丁目17番地3

TEL 0155-25-3121(病院代表)

帯広第一病院理念・基本方針

【理念】

地域に信頼される病院を目指し、質の高い、思いやりのある医療サービスを提供する。

【基本方針】

- 1 患者の皆様の安全と権利を守ります。
- 2 地域医療機関との連携を推進します。
- 3 救急医療の充実に努めます。
- 4 研修や教育を積極的に行います。
- 5 働きがいのある職場を作ります。



令和3年度新入職員歓迎式

Zoomで各施設へ小林理事長の挨拶をライブ配信しました！

今号の内容

- ・新任医師紹介 (2) (3)
- ・在宅療養支援病院の届け出について 事務長 岩田 康成 (3)
- ・臨床工学技士科紹介 臨床工学技士科室長 一色 哲 / 栄養科紹介 栄養科長 木村 千恵里 (4)



新任医師紹介



～新たに着任された5名の先生方にインタビューをしました～



消化器内科

専門分野：消化器内科一般

のりた かずあき

乗田 一明

平成22年3月 東北大学医学部医学科 卒業
平成31年3月 東北大学大学院医学系研究科 修了
前勤務先 岩手県立中部病院 消化器内科
令和3年4月 帯広第一病院 着任

1 消化器内科を選んだ理由

扱う臓器が多種多彩なので、退屈しないと思ったからです。

2 当院の印象

距離が近くコミュニケーションが取りやすい風通しの良い病院だと思いました。

3 当院でやりたいことは？

胃腸関係で困っている方の力になりたいです。

4 これからの抱負

仲良く楽しく頑張ります。

5 地域の先生方へ一言

帯広に来たばかりなので、右も左も分かりませんが宜しくお願いいたします。



消化器内科

専門分野：消化器内科（大腸）

すずき かおる

鈴木 郁

平成25年3月 東北大学医学部医学科 卒業
令和3年3月 東北大学大学院医学系研究科
消化器病態学分野 修了
令和3年4月 帯広第一病院 着任

1 消化器内科を選んだ理由

幅広い分野の診断治療を行い、内視鏡が面白いと思ったからです。

2 当院の印象

明るい職員が多いので、前向きに働けそうです。

3 当院でやりたいことは？

内視鏡技術を向上させてより一層スキルアップが出来るように頑張りたいです。

4 これからの抱負

一刻も早く力になれるように環境に適応していきたいです。

5 地域の先生方へ一言

消化器疾患に関しては遠慮なくご相談ください。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。



歯科口腔外科

専門分野：歯科口腔外科

あおき ゆか

青木 優佳

平成30年3月 松本歯科大学歯学部歯学科 卒業
前勤務先 北海道大学病院 歯科診療センター
令和3年4月 帯広第一病院 着任

1 歯科口腔外科を選んだ理由

学生時代の授業が面白かったからです。

2 当院の印象

地域の患者様が多く、距離が近くて良いところだと思います。

3 当院でやりたいことは？

今まで勤務していたところよりも様々な患者様がいると思うので、それぞれに合わせた治療や知識を広げていきたいです。

4 これからの抱負

まだ経験が浅いので、色々なことを深めていきたいです。またその先に認定医や専門医を目指していきたいです。

5 地域の先生方へ一言

先生方の力になれるように努力していきたいので、宜しくお願いいたします。

**研修医**

志望診療科：外科

ごう けんいち

ゴウ ケンウィー令和3年3月 北海道大学医学部医学科 卒業
令和3年4月 帯広第一病院 着任**1 外科を選んだ理由**

手を動かすのが好きだからです。

2 当院の印象手技の指導が熱心でアットホームな良い雰囲気だ
と思いました。**3 当院でやりたいことは？**外科を志望していますが、総合診療科や消化器内科など色々な
知識を学んでいきたいです。**4 医師になろうと思ったきっかけ**両親が教師をしていて小さい頃から私も目指していましたが、
手を動かすのが好きで両方出来るのは医師だと思いました。**5 これからの抱負**

早く医療チームの一員として貢献出来るようになりたいです。

6 地域の先生方へ一言

ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

**研修医**

志望診療科：外科

ほっち しょうた

発地 翔太令和3年3月 東北大学医学部医学科 卒業
令和3年4月 帯広第一病院 着任**1 外科を選んだ理由**治療が目に見て分かりやすく、手を動かす仕事が
好きだからです。**2 当院の印象**十勝管内の医療機関で手術件数や症例数が多い
印象です。**3 当院でやりたいことは？**外科系の手技を多くやりたいです。周術期管理も研修医のう
ちに学んで行きたいです。**4 医師になろうと思ったきっかけ**技術や知識を深めて成長出来て、患者様の病気を治せるという
やりがいのある魅力的な仕事だと思いました。**5 これからの抱負**上級医の先生のご指導を受けながら仕事に慣れて、自分の出来
ることを少しずつ深めていきたいです。**6 地域の先生方へ一言**

地域医療に貢献できるように精一杯頑張ります。

在宅療養支援病院の届け出について

事務長 岩田 康成

当院ではこれまで訪問診療を行うとともに「在宅療養後方支援病院」として、かかりつけ医の先生と連携させていただきながら、患者さんの緊急時に速やかに入院できるようベッドを確保するなどの体制を整えておりました。昨年4月の診療報酬改定で施設基準が緩和されたこと、総合診療科医師の訪問診療件数も順調に伸びてきていることなどから、今年1月に「在宅療養支援病院」の届け出を行ないました。

「在宅療養後方支援病院」は辞退しましたが、入院希望の登録をいただいている患者さんにつきましてはこれからも同様の受入れをさせていただきます。在宅医療ネットワークの先生方とともにこれからも地域の在宅医療に貢献できればと思います。引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。

部署紹介

臨床工学技士科

臨床工学技士科室長 一色 哲

臨床工学技士科について紹介させていただきます。臨床工学技士とは医療機器を取り扱う専門技術者として、1987年に制定された国家資格であります。法律的には医師の指示の下に、人の呼吸、循環、代謝機能の一部を代替し補助する生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う者とされています。



当院における臨床工学技士が行う業務内容と致しまして、血液浄化業務、高気圧酸素業務、ME機器管理業務の他、病院スタッフへの機器講習会を通して、安全性の確保に努めています。このように臨床工学技士は、臨床と工学の専門性を合わせ持つ医療従事者として、病院内で活動しています。私たちは装置の操作性をはじめ治療中における患者様の観察、安全に治療を実施出来るように、日常点検、定期点検を行い安心された医療の提供を心掛けております。臨床現場でのME技術の推進を図ると同時に院内におけるチーム医療の一角を担う存在として、臨床工学技士がさらなる活躍をする事で、安全な医療に繋がりたいと思います。



栄養科

栄養科長 木村 千恵里



いつもご理解を頂きありがとうございます。栄養科の木村と申します。近年、様々な病態の治療に加えて高齢者の食事摂取量不足や吸収障害による低栄養に対する栄養管理の必要性が増加している印象です。言うまでもありませんが、低栄養状態は疾病の治癒に影響するばかりでなく、感染症の発症などがADLの低下を招き、在宅への退院“住み慣れた場所で過ごす”事が困難となると言われております。その様な事が少しでも防ぐ事ができる様、個々の患者さんの訴えに耳を傾けた食支援を心がけて患者さんに関わらせて頂いております。

その他、糖尿病専門外来、糖尿病教育入院、肝臓病専門外来、消化器外科周術期の継続栄養指導、また緩和ケア病棟では、“食べる楽しみの提供”を目指し、多職種の一員として患者さんの満足につながる事ができる様努めております。地域包括ケアシステムの構築にも関与する事ができる様、在宅で過ごす方への介護保険適用の在宅訪問栄養指導を行う居宅療養管理指導事業所も開設しております。

～【食べる事】でお困りの事がありましたら気軽にお声掛け頂けましたら幸いです。どうぞよろしくお願い致します。～

地域医療連携室より

新婚旅行は海外へ行きたいと思っていましたが、国内旅行すら行けなくなってしまった今、違う視点で楽しみを見つけようとマイホーム購入に向けておうちの勉強を始めました。広いリビングでのんびり過ごしたい！バーベキューやガーデニングを楽しみたい！私の夢は膨らむばかりです。

さて、新年度がスタートしました。新入職員の方々かひたむきに取り組む姿を見て、初心を忘れず精進していきたいと思います。

(井本 未来)

【地域医療連携室】

TEL 0120-558-091(連携室直通)

FAX 0155-27-0248(連携室専用)

連携室専用e-mail renkei@zhi.or.jp

【担当スタッフ】

林 栄 一 (MSW課長)	大 熊 三紀子 (事務職主任)
山 形 弘 一 (MSW係長)	井 本 未 来 (事務職)
川 元 希 (MSW主任)	後 藤 知 子 (事務職)
数 田 紗 奈 (MSW)	昌 本 美 優 (事務職)
宮 岸 さとみ (MSW)	
沼 田 直 江 (MSW)	